

行政自治会だより

令和元年11月29日発行

第26号

■発行所／古河市行政自治会

事務局 TEL 0280-92-3113

■発行人／会長 熊木 津佐雄

第15地区 令和の芸能まつり 開催しました！

令和元年6月30日（日）、コスモスプラザにて「みんなが主役のまちづくり」を掲げて開催されました。お囃子やダンス、カラオケなどの多数の参加を得て、プログラム満載の芸能が披露されました。



古河市商工会女性部会員によるフォークダンス



キッズエアロビクス



外国からの技能実習生による民族舞踊



三和北中吹奏楽部による演奏



カラオケのひとコマ



「よさこい花みずき」による踊り

目次（2ページ目以降）

- 2P・3P 中綴じ特集！！地域の話題紹介
各自治会・行政区等の夏のイベント
- 4P 市内歴史散歩（小杉監物と大聖院）

※右のQRコードをスマートフォン等で読み取ると、古河市公式ホームページ『行政自治会だより』（市民協働課）へ直接アクセスできます。



地域の話題紹介

～市内各自治会・行政区の夏のイベント～



①三杉町自治会 夏祭り



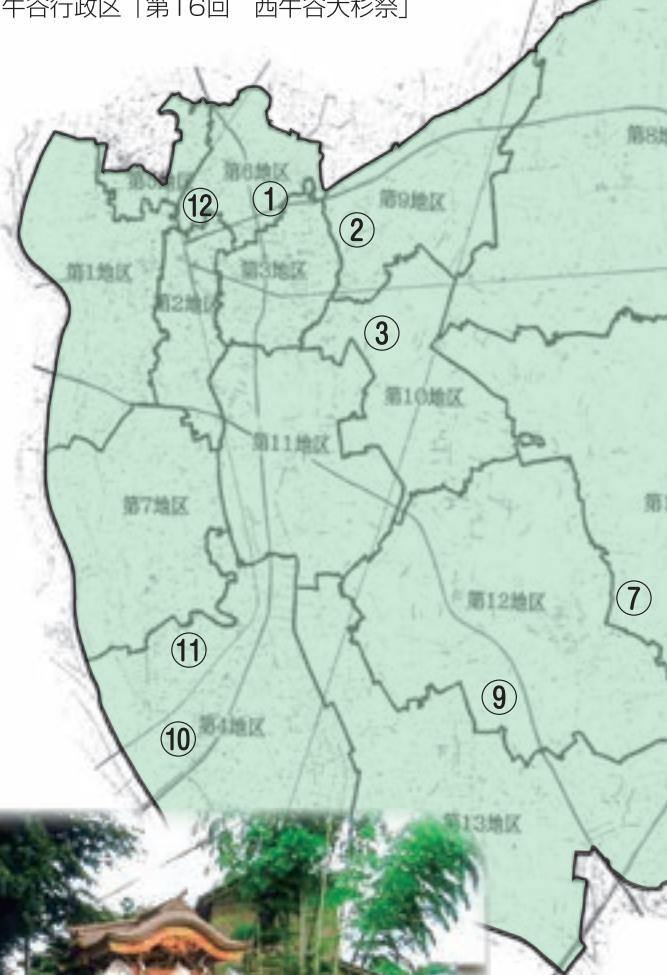
②西牛谷行政区「第16回 西牛谷大杉祭」



③平和台自治会 夏祭り



④神明町自治会 夏祭り



⑤八坂神社夏祭り（中田町）



⑥釧路行政区 夏祭り

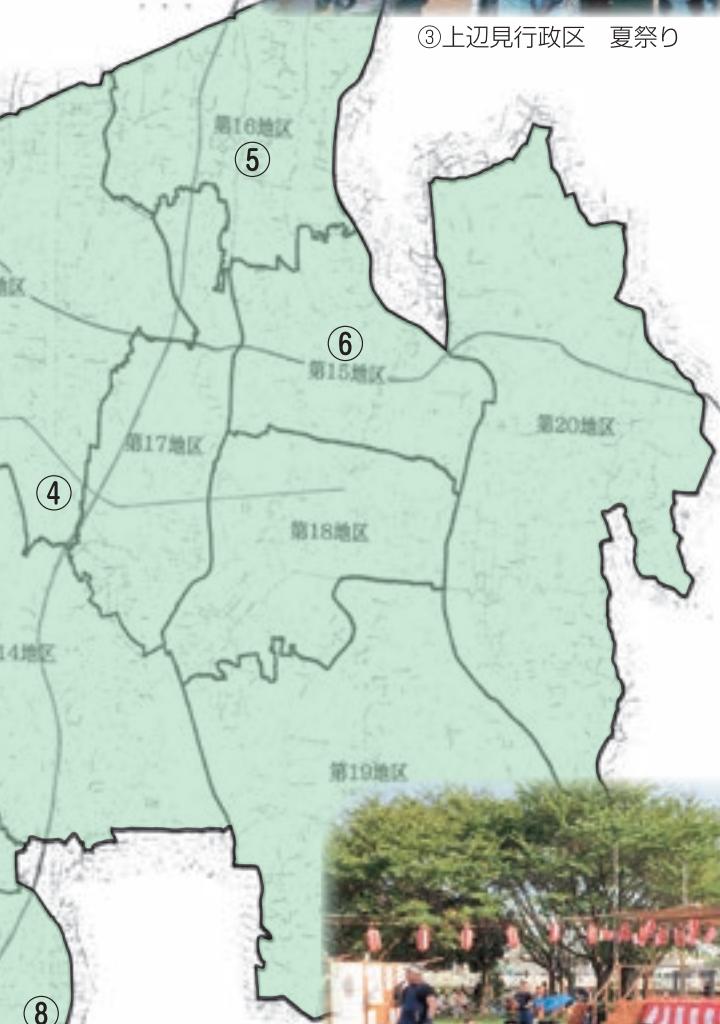
今号は各自治会・行政区または地区・コミュニティ組織で実施している「夏祭り」を取り上げました。夏祭りは地域の伝統の継承と親睦を深める行事として行われています。



③上辺見行政区 夏祭り



④稻宮行政区「第18回 稲宮納涼カラオケ大会」



⑤手のひらの会（第16地区）夏祭り



⑦久能せせらぎ行政区「久能せせらぎ納涼祭」



⑧高野行政区「高野ろうそく地蔵尊祭」



⑥長宮神社夏祭り（諸川）

第10回古河市行政自治会親善バレー大会 結果

部門	ブロック	優秀賞
9人制 男子の部	A	上大野行政区
	B	小堤行政区
9人制 女子の部	A	大堤行政区
	B	小堤行政区
9人制 男女混合の部		中田町自治会
	A	諸川東西松原A
4人制 フリーの部 (ソフトバレーボール)	B	上大野行政区
	C	小堤グリーンタウン
	D	諸川東西松原B
	E	諸川上町・諸川中央町行政区
4人制 シルバーの部 (ソフトバレーボール)	F	けやき平自治会
		小堤グリーンタウン

市内歴史散歩（第24回）幕末の偉人 小杉監物と大聖院

小杉監物輔長（1808-1869）は、古河藩土井家の代々家老を務めた家柄で、監物はその8代目として文化5年（1808）10月、古河城内桜町藩邸に生まれる。

文政13年（1830）3月、家督を父克長より継ぎ、利位から家老職座上を命ぜられ、利位、利室、利則、利与四代の藩主を補佐し、家老在任は37年間の長期にわたっている。

特に幕末における激動期から維新の変革期にかけて藩内の意思を統一し、藩内の佐幕派を説得。「一代の功績」といわれる勤皇の道を実現し、古河藩を安泰として官軍に対して恭順の意を表した。

監物は、鷹見泉石と同じく西洋思想を早くから理解した人で、小杉家には、医学天文学蘭書翻訳本や地球儀大望遠鏡が残されていた。

また、「古河には珍しい人物で、その先見と記憶の強いことは、何人も敬服していた」と言われ、壮時、泉石の感化や江戸にあって海内の形成を達観する機会がなかったなら、あの驚天動地の変革に際会してあれまで沈着果敢に達観的態度を取り得なかつたであろう。

官軍からの会津出兵要請にこれを断り、兵糧方を引き受け備蓄米八万石と金子一万両の献上という経済的協力で乗り切り、古河城下に戦火の及ぶことを防いだ大恩人で、時勢の進展を見抜いた政治家といえよう。



小杉監物画像 古河歴史博物館所蔵

明治2年病没した「小杉監物の墓」（市指定史跡）は、大聖院（玉龍山大聖院永昌寺）にある。

大聖院は、檜樹林に囲まれて静謐な堂宇に、朝夕鐘の音を告げる曹洞宗の禅刹である。本尊は釈迦如来坐像。



玉龍山 大聖院（本町二丁目）

本寺龍淵寺（熊谷市）の記録によれば、開山を大朝宗賀大和尚、古河公方2代足利政氏を開基として、大永3年（1523）に永昌寺の創建をもつて起源とする。

元亀2年（1571）北条氏康の死去にともない、古河公方5代足利義氏によって氏康の法号を冠した大聖院が坂間の地に建立される。一方、4代足利春氏の正室芳春院（氏康の妹）が古河城中に会下寺を建てるとある。

まもなく重臣築田政信との確執により大聖院は破却されたが、天正元年（1573）同地に足利義氏の家臣佐野昌綱によって永昌寺と大聖院を併せ、新たに大聖院が再興された。

元和6年（1620）古河城下の現在地に移転し、江戸時代には、御朱印寺領15石を有した。万延元年（1860）12月、火災により堂宇や伝来の寺宝を失った。現在の本堂は、明治42年の再建である。境内には「大日如來種子板碑」（市指定文化財）、「枚田水石の墓」（市指定史跡）もある。

（北新町自治会 田嶋 幸男）

編集後記

今号は、地域の話題の特集記事として各自治会・行政区またコミュニティ活動として各地区で実施されている「夏祭り」を取り上げました。伝統ある行事として長年続いているものやコミュニティ活動として実施しているものなど、いずれにしても「祭り」をとおして子ども達の記憶に残ることと思います。（広報委員長 梅津 信男）

行政自治会広報委員会

委員長 梅津 信男
委員 鶴見 尚司 蜂須 誠司 長濱 弘道
尾沼 卓 白石 芳巳 若林 俊彰
北山 正 西村 植